



## 楽しかったドッチビー教室

12月14日(月) HAPPY DISC PROJECT for 福島「ドッチビー教室」が開催されました。講師として遠路、静岡県や茨城県から、長峰さん、新妻さん、高橋さんの3名がお出でくださいました。東日本大震災で被災した本県児童のために、平成23年8月から、ドッチビーを教え各校にディスクを寄贈する活動を続けておられます。これまで本県の幼稚園・小学校の百数十校で開催されています。1～3年、4～6年の部に分かれて、投げ方や取り方、遊び方を習った後、簡単なゲームをしました。終了時に各学年に1枚、ディスクをプレゼントしていただき、子ども達は大喜びでした。ディスクの代金は長峰さんの呼びかけで協賛した方からの浄財でまかなわれているそうです。本県の子ども達に「災害に負けず屋内外で十分に身体を動かして遊んでほしい」という温かい気持ちを受け止め、更に、子ども達の体力向上に努めていきたいと思ひます。



【4・5・6年の練習】



【1・2・3年の練習】



【講師の先生と会食2年生】



【1・2・3年生 記念撮影】



【4・5・6年生 記念撮影】

### 「冬休みのしおり」から

- ◇ 火遊びは絶対やらない。
- ◇ 川や池、沼、防火用水などで遊んだり、つりをしたりしない。
- ◇ 自転車の約束 ・1～3年 家のまわりだけ ・4～6年 学区内  
(国道や雪道は禁止です、必ずヘルメットを着用しましょう)
- ◇ 遊びに出るのは学習がすんでから。午後4時までには帰宅する。
- ◇ 携帯電話や通信機能のあるゲームは「持たない、借りない、使わない」



# 性に関する指導 1年



性に関する指導は「からだ」「いのち」「生きる」の3観点から、学級活動や体育(保健)、理科、生活、家庭、道徳の年間指導計画に位置づけて、計画的に指導しています。

12月11日(金)1年生は学級活動の時間に、「おへその話」という題材で、養護教諭の石井先生と学習しました。「お腹の中の赤ちゃんは空気や栄養をどのように取っているのだろうか」というめあてについて、模型での演示や母胎と赤ちゃんとの関係についての詳しい説明、クイズ形式での話し合い等で、とても楽しそうに学習していました。生まれる前はお母さんに栄養や空気をもらっていたことを知った1年生は、お母さんや家族が胎児によせる愛情に気づくことができました。「大きくなって嬉しいよ」「早く生まれてね」など次々、ワークシートに書き込んでいました。

# 第14回授業研究会 6年外国語活動

12月11日(金)本年度最後になる、第14回授業研究会を行いました。6年生は外国語活動 単元名 What do you want to be? 「夢宣言」をしよう です。「自分の夢を紹介しよう」のめあてで、始めの挨拶、チャンツ(キーフレーズを何度も繰り返して発声する)のあと、5・6人の班でキーフレーズを言い継ぎ終わった班から座るチェンゲーム、次にスピーチを一人で、隣の席の友達と練習しました。次に、その職業に就きたい理由を3つ描いた絵カードを見せながらスピーチしました。バスケット選手やサッカー選手、料理人、農場経営者と様々です。担任の先生の流ちょうな英会話と日本語混じりの話術に、笑いが絶えない授業でした。また、簡単な会話文とはいえ6文を憶えて人前で英語で発表するという高度な学習活動を積極的に行っているのには感心させられました。おまけとして「先生方が小学生の時なりたかった職業を示し、どの先生か当てる」学習では、ブルドーザーの運転手、翻訳家、総理大臣は〇〇先生と教えられると、その先生に全員が注目し、大盛り上がりでした。このように、楽しく、しかも英語がシャワーのように降ってくる、活動量が確保された授業であれば、どの子も英語好きに育つだろうと思いました。中学校へ行っても、是非英語を楽しみ、学習に励んでください。



# 子ども達の年賀状、ご覧ください

常葉郵便局とハイリヤンセに掲示していただきました。

